

## 2013年を振り返って・・・



### 2020年東京オリンピック開催決定！！

2009年10月、2016年東京オリンピック構想が不発に終わりましたが、それでも落ち込む事もなく、2020年東京オリンピック構想は始動しました。スペインのマドリード、トルコのイスタンブール、最後まで残った他の候補地も、オリンピック開催地として申し分のない都市でしたが、当初弱点と言われた国民、都民の支持率の低さも隔々まで行き届いた支持活動により克服出来たようです。

弊社の代表 清水もオリンピックバッジを胸に支持表明していた事をご記憶の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

### お・も・て・な・し

中でも話題をさらったのが滝川クリステル女史による最終プレゼンテーションでのスピーチ。フランス語で行われた中で、一音一音手振りを交えて紹介された日本伝統の精神「おもてなし」。オリンピック招致に一役買ったフレーズとして2013年流行語大賞も受賞しました。



### 小笠原諸島に海底火山

まだ記憶に新しい11月20日、小笠原諸島 西ノ島付近で40年ぶりに海底火山の噴火を確認、直径約200mの新島が誕生しました。現在では出現時の5倍の大きさにまで広がり、西ノ島とつながる可能性も出て来ているとか。



火山活動と言うと破壊的な印象が強いですが、「母なる海」から新しい「母なる大地」の誕生。来る2014年を明るく暗示する出来事の様で、ホッとする感じです。

写真右の噴煙の出ている小さな島  
今後、どこまで大きくなるか。

## 新年明けまして、おめでとうございます。

旧年中は一方ならぬご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新春を迎え新たな2014年のスタートです。

安部内閣では昨年より「アベノミクス」による経済効果と、6年後のオリンピック東京開催も追い風となり、輸出関連や建築業界を中心に日本経済は上向き傾向にあると発表しております。しかし、エステティック業界はサロン様の売上実情を捉えても又、メーカー・ディーラーの出荷状況を鑑みても必ずしも上向きに推移しているとは到底判断出来そうにもありません。ましてや今年度4月の消費税値上げを考えると、より楽観視することが怖くなります。

2008年以降右肩下がりのエステティック業界。今迄のメニュー需要の検討は勿論の事、サロンコンテンツの見直しやお客様とのコミュニケーションの新たな構築が急務だと思います。ここ数年「ソーシャルネットワーク」に振り回され、やれネットだ、FACEBOOKだと集客方法にばかり血道を上げて来てしまった気がします。

勿論、効率の良い集客手段は大切ですが、人間ビジネスのエステティック。もっと顔が見える集客方法が有ってしかるべきではないのでしょうか。

例えば少人数の繰り返しでも、お客様を集めて勉強セミナーやお楽しみイベントを開催する。少しでもお客様と顔を合わせる機会を増やすことが一番有効なことだと思います。弊社では今年度積極的にサロン様にイベント提案をして行きたいと考えています。例えば、酵素教室やファスティングセミナー、ローフードセミナーランチ付など今、旬な話題も含めてサロンで出来るセミナーの企画協力をさせて頂きます。

そして、エステティックが持つ力で多くの女性たちが幸せを感じるシーンを新トリートメントや新技術で発信して行きたいと考えます。

今年も喜びも涙も共有させて頂き、一緒にエステティックビジネスを歩ませて頂きたいと存じます。

「素晴らしくしようじゃないか、エステティック！」

今年も宜しく申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。